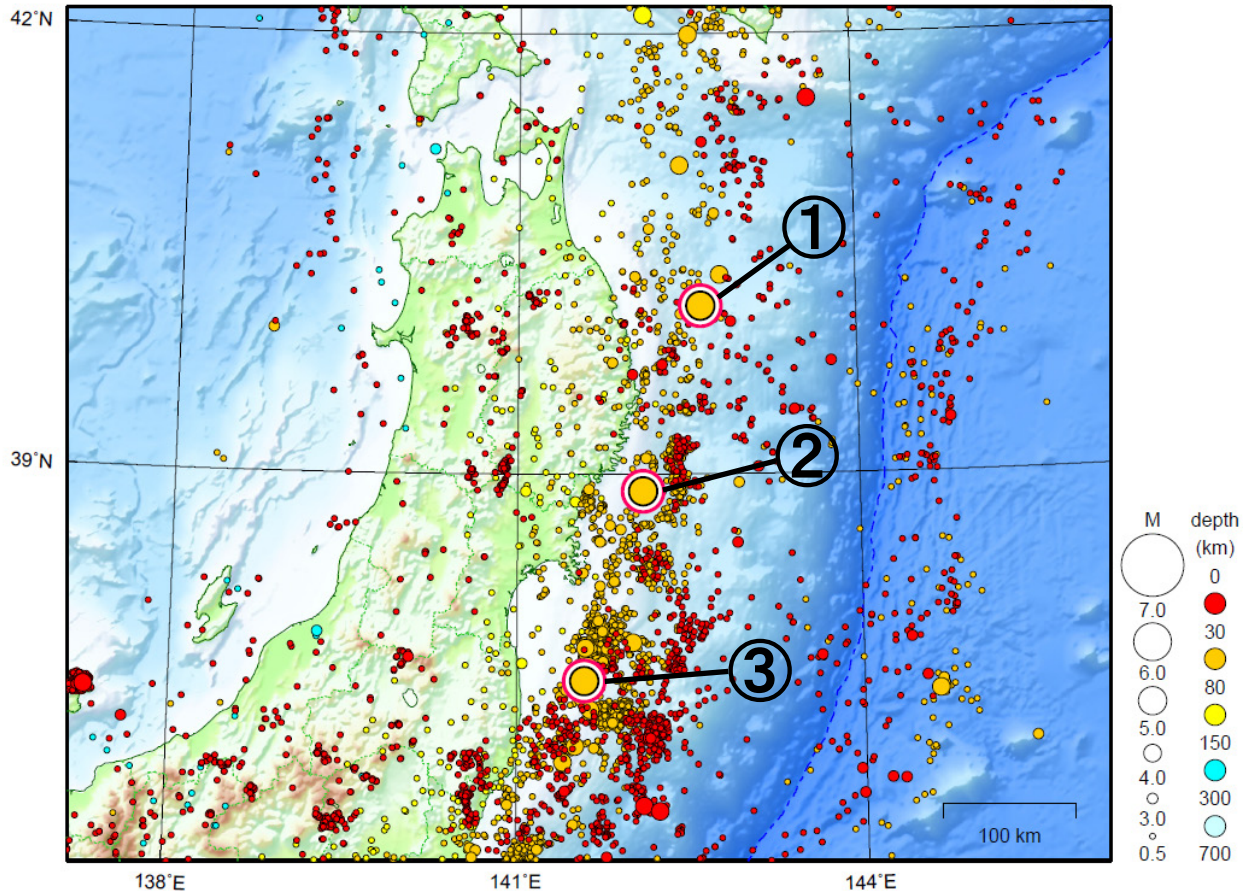


東北地方

2023/01/01 00:00 ~ 2023/01/31 24:00

N=6425



地形データは日本海洋データセンターの J-EGG500、米国地質調査所の GTOP030、及び米国国立地球物理データセンターの ETOP02v2 を使用

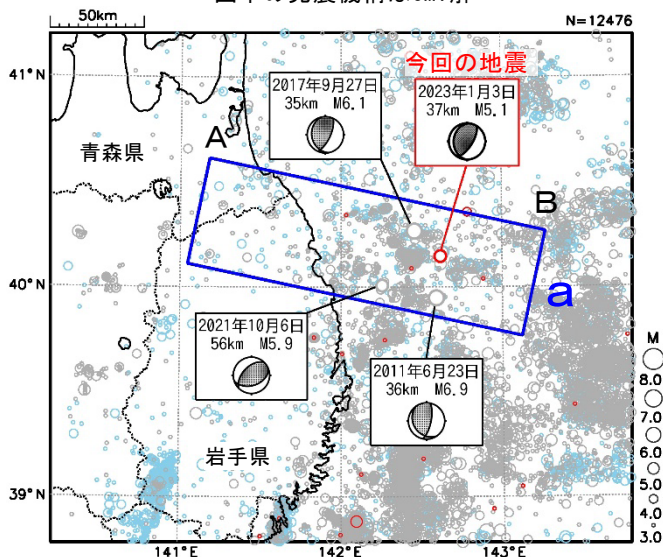
- ① 1月3日に岩手県沖で M5.1 の地震（最大震度3）が発生した。
- ② 1月20日に宮城県沖で M5.0 の地震（最大震度3）が発生した。
- ③ 1月25日に福島県沖で M5.1 の地震（最大震度4）が発生した。

[上述の地震は M6.0 以上または最大震度4以上、陸域で M4.5 以上かつ最大震度3以上、海域で M5.0 以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

1月3日 岩手県沖の地震

震央分布図
 (1997年10月1日～2023年1月31日、
 深さ0～120km、 $M \geq 3.0$)
 2011年3月10日以前に発生した地震を**水色**、
 2011年3月11日以降に発生した地震を**灰色**、
 2023年1月に発生した地震を**赤色**で表示
 図中の発震機構はCMT解

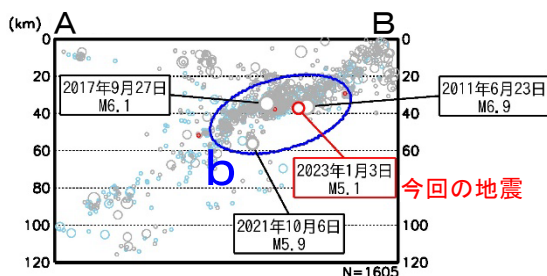


2023年1月3日16時08分に岩手県沖の深さ37kmでM5.1の地震 (最大震度3) が発生した。この地震は発震機構 (CMT解) が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

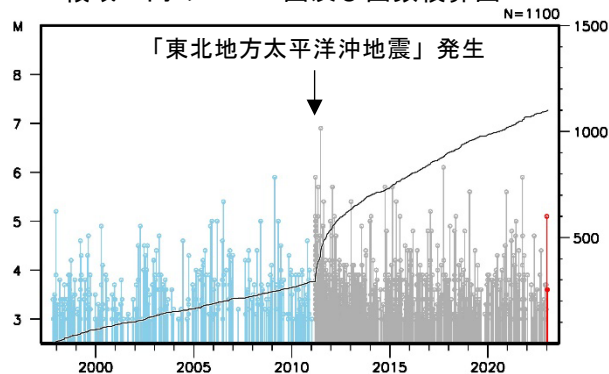
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」 (以下、「東北地方太平洋沖地震」) の発生前はM5.0以上の地震が時々発生していた。「東北地方太平洋沖地震」の発生以降は地震の発生数が増加し、M5.0以上の地震がしばしば発生している。このうち、2011年6月23日に発生したM6.9の地震 (最大震度5弱) では住家一部破損1棟などの被害が生じた (総務省消防庁による)。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では、M6.0以上の地震が時々発生しており、1995年1月7日には「平成6年 (1994年) 三陸はるか沖地震」の最大余震であるM7.2の地震 (最大震度5) が発生した。

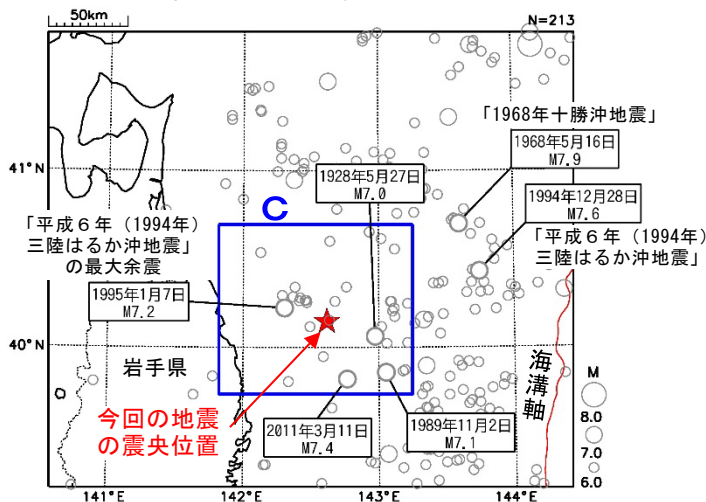
領域a内の断面図 (A-B投影)



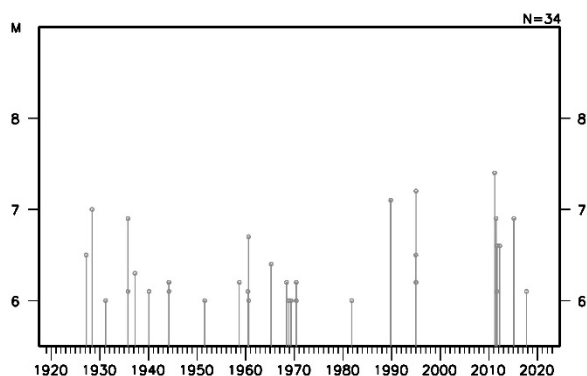
領域b内のM-T図及び回数積算図



震央分布図
 (1919年1月1日～2023年1月31日、
 深さ0～120km、 $M \geq 6.0$)



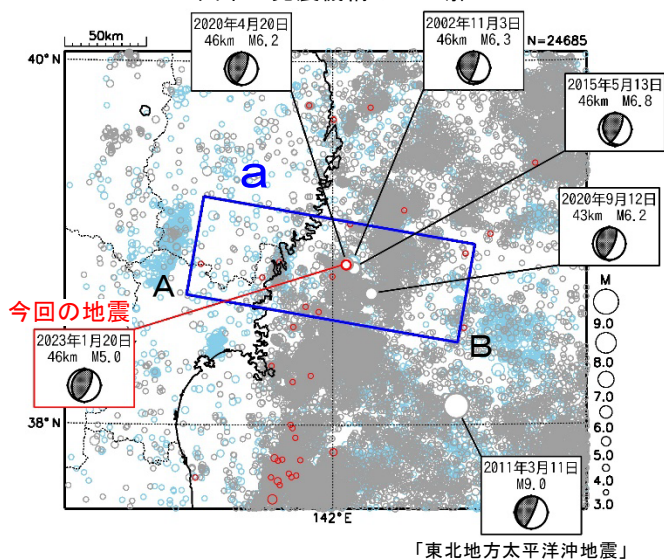
領域c内のM-T図



1月20日 宮城県沖の地震

震央分布図

(1997年10月1日～2023年1月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 3.0$)
2011年3月10日以前に発生した地震を水色、
2011年3月11日以降に発生した地震を灰色、
2023年1月に発生した地震を赤色で表示
図中の発震機構はCMT解

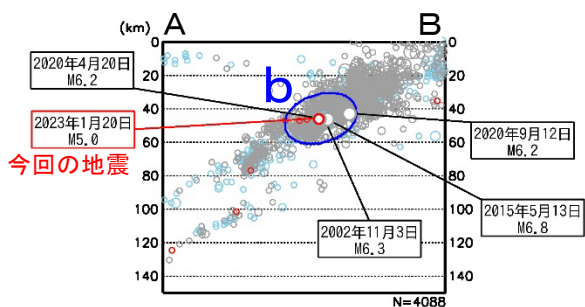


2023年1月20日14時48分に宮城県沖の深さ46kmでM5.0の地震 (最大震度3) が発生した。この地震は発震機構 (CMT解) が西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生した。

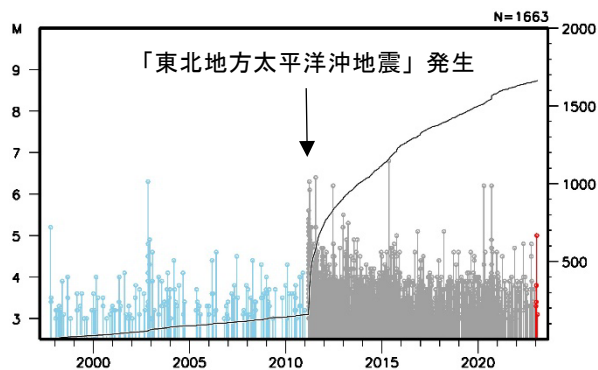
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域b) では、「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」 (以下、「東北地方太平洋沖地震」) の発生以降、M5.0以上の地震の発生数が増加した。2015年5月13日にはM6.8の地震 (最大震度5強) が発生し、住家一部破損3棟の被害が生じた (総務省消防庁による)。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域c) では「東北地方太平洋沖地震」のほか、1978年6月12日には「1978年宮城県沖地震」 (M7.4、最大震度5) が発生し、死者28人、負傷者1,325人、住家全壊1,183棟などの被害が生じる (被害は「日本被害地震総覧」による) など、M7.0以上の地震が時々発生している。

領域a内の断面図 (A-B投影)

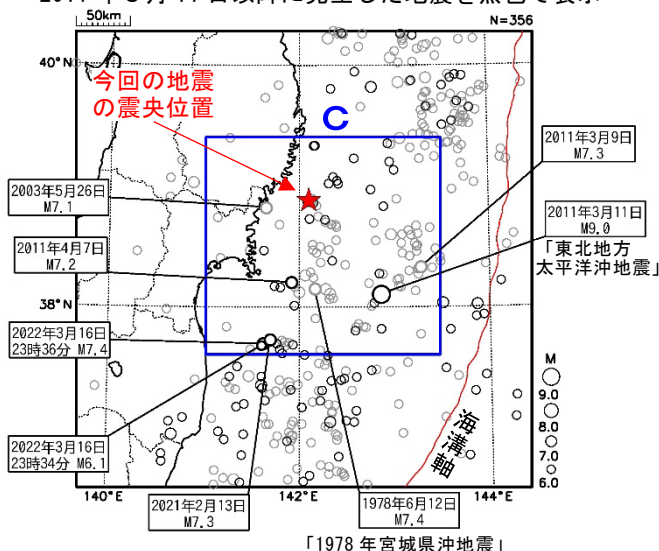


領域b内のM-T図及び回数積算図

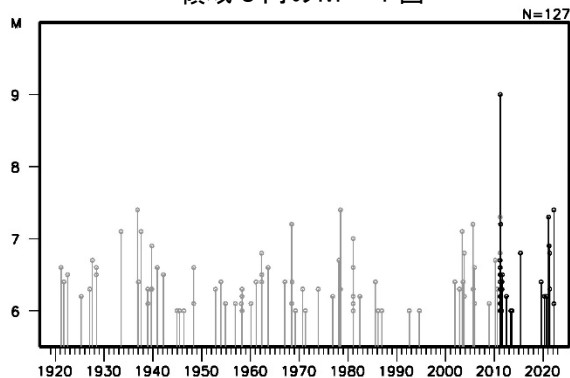


震央分布図

(1919年1月1日～2023年1月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)
2011年3月10日以前に発生した地震を灰色、
2011年3月11日以降に発生した地震を黒色で表示



領域c内のM-T図

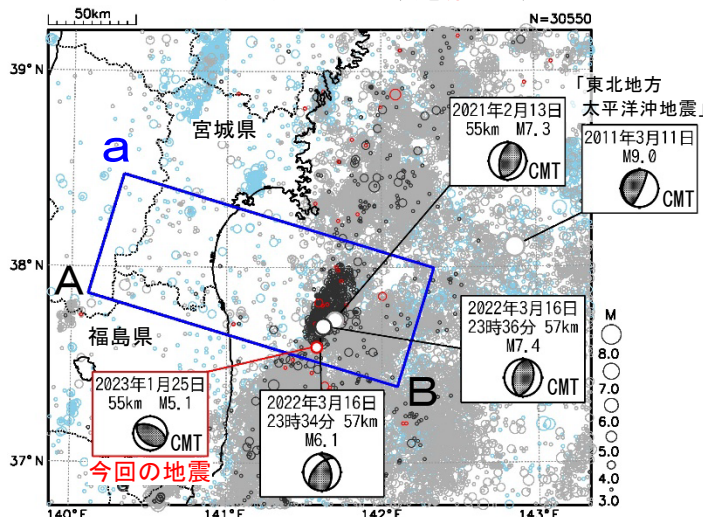


1月25日 福島県沖の地震

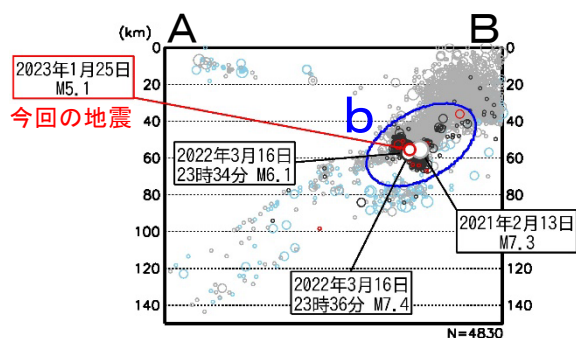
震央分布図

(1997年10月1日～2023年1月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 3.0$)

2011年3月10日以前に発生した地震を**水色**、
2011年3月11日以降に発生した地震を**灰色**、
2022年3月16日以降に発生した地震を**黒色**、
2023年1月に発生した地震を**赤色**で表示



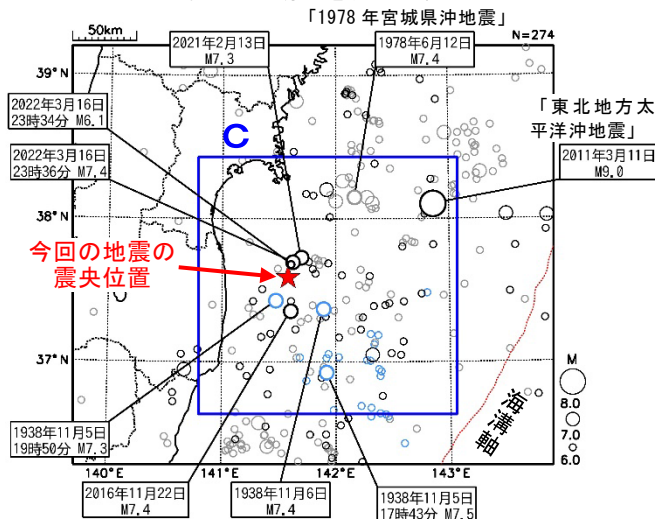
領域a内の断面図 (A-B投影)



震央分布図

(1919年1月1日～2023年1月31日、
深さ0～150km、 $M \geq 6.0$)

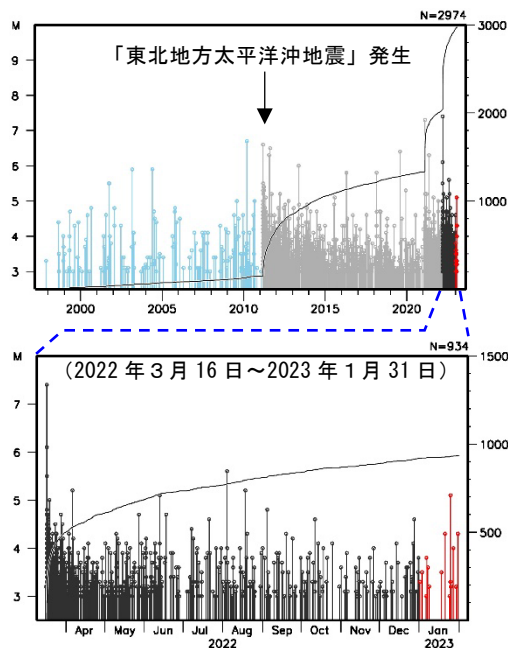
1938年11月5日～1938年11月30日の地震を**水色**、
2011年3月11日以降の地震を**黒色**、
その他の期間を**灰色**で表示



2023年1月25日10時00分に福島県沖の深さ55kmでM5.1の地震 (最大震度4) が発生した。この地震は太平洋プレート内部で発生した。発震機構 (CMT解) は北北東-南南西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。この地震の震源付近 (領域b) では、2022年3月16日にM7.4の地震 (最大震度6強) が発生し、地震活動が活発になった。2023年1月の活動状況を見ると、当初と比べると低下しているものの、地震回数が多い状態が継続している。

1997年10月以降の活動をみると、この地震の震源付近 (領域b) では「平成23年 (2011年) 東北地方太平洋沖地震」 (以下、「東北地方太平洋沖地震」) の発生前はM5.0以上の地震が時々発生していたが、「東北地方太平洋沖地震」の発生以降は地震の発生数が増加し、M5.0以上の地震がしばしば発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図



1919年以降の活動をみると、今回の地震活動の震央周辺 (領域c) では、「東北地方太平洋沖地震」の発生以前からM7.0以上の地震が時々発生しており、1938年11月5日17時43分にはM7.5の地震 (最大震度5) が発生し、宮城県花巻で113cm (全振幅) の津波を観測した。

領域c内のM-T図

